

県医労新聞

2012年10月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1867号(月刊82号)



8月25日～26日「第58回日本母親大会 in 新潟」(8月26日全体会 朱鷺メッセ)

目次

- 1 P 大東病院意見交換会
いわて労連議長決意表明
岩手医労連定期大会
- 2 P 看護部ニュース
- 3 P～4 P
女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
支部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
8月号パズル当選者
- 7 P 職場川柳 懸賞パズル
10・11月の予定 お知らせ



全体会「今日の運動」で
原発ゼロを訴える各県の参加者

震災前の大東病院へ早期復旧を 第3回意見交換会も平行線のまま

大東病院の「第3回今後
のあり方についての意見交
換会」は、住民約120人
が出席し、大原公民館で開
催されました。

前回の第2回意見交換会
では、医療局からの■ベッド
数半減■リハビリ機能を千

厩病院へ集約■プールは一関
市へ■診療時間外の救急は
千厩病院対応という内容に
対し、住民から怒りの声が
上がりました。

第3回の意見交換会でも、
医療局の提案内容は医師不
足を理由にほとんど変わら
ず、住民との意見から乖

離したままでした。

プール運営を投げかけ
られた一関市では、財政面
で「困難」と表明。病床
減の対策として、小規模
特養を大東病院隣りに建
設との構想を語りました。

出席した住民は、救急
体制の不安やプールの必要
性を訴え、「住民の意見を
ふまえて見直して欲しい」
「納得出来ない」「『足』の

意見交換会に参加し、説明を聞く住民



確保を具体的に示して欲し
い」と次々に声を上げました。

医療局は、9月末までに
方針を決定し、来年度着工
の考え。安心して住み続け
られる地域のためにも、今一
度、住民の声を聞く姿勢が
求められます。

決意表明

県医労・特別中執の金野耕治氏 いわて労連議長就任

県医労特別中央執行委員の金野耕治で
す。9月8日のいわて労連第24回定期
大会において六代目の議長を拝命いたし
ました。県医労出身のいわて労連議長は、
〇〇〇〇さん（現、岩手県社保協事務局
長）以来10年ぶりのこととなります。
県医労の皆様には、私の派遣に当たって
財政の面でも支えていただき、また、各
支部においても地域労連の中心的な役割
を果たしていただいています。消費税増
税、原発再稼働、TPP協定参加、オス
プレイ配備など、労働者・国民に犠牲を

強いる今の政治の
流れを大きく変え
るため、ともにた
たかきましょう。
元より微力ではあ
りますが、先頭に
立ってたたかう決
意を表明してご挨拶といたします。



岩手医労連が定期大会

中野委員長など役員を再選

岩手医労連第65回定期大会が、
9月1、2の両日、盛岡市つなぎ
「ホテル大観」で開催されました。
賃金、一時金、パワハラ、5局長
通知の具体化など各単組の取り組
みが交流され、運動方針、予算を
満場一致で採択。中野委員長など
役員を再選しました。
大会には、日本医労連で女性初
となる書記長に選
出された中野千香
子書記長が激励に
駆けつけました。



看護部会と看護指導監との懇談

働きやすい職場を作るために



「エピソード」を〇〇看護指導監(右)へ提出

県医労・看護部会は、パワハラ、超過勤務、NANDAなどの、職場の問題について看護指導監との懇談を9月10日に行いました。組合からは、〇〇看護部会長(中央)、〇〇副部会長(釜石)、〇〇副部会長(遠野)、〇〇中執(高田)、〇〇・〇〇〇(本部)の6名でした。医療局からは〇〇指導監と職員課・〇〇主査が対応しました。始めに組合員から寄せら

れた「超過勤務・年次に対する上司の言動」のエピソードを、指導監に提出し、懇談に入りました。

パワハラ

ある病院でパワハラが起きている実態について、指導監が認知しているのか確認し、当局としても対応するよう求めました。指導監からは、すでに指導していることを、〇〇主査からは、パワハラ委員会はないが対応できるので、職員課の人事担当に話してほしいとの回答がありました。

超過勤務

超過勤務については、師長が把握しているのが基本だが、事前の超過勤務命令がなくとも、請求してよいことが確認されました。そのうえで指導監は、師長が内容を確認することがあるかもし

れないと話しました。看護部会からは、いちいち後から聞かれることが超過勤務を書きにくくさせていること、上司からの圧力ともとれる言動が書きにくい風土となっていることを、実際の病院名を挙げて訴えました。

労務管理

釜石の救急体制に関わる労働時間変更の問題を取り上げ、その中で労基法を知らない管理者がいる実態について話し、改めて現任師長の研修を要望し、各職場の雰囲気づくりに取り組んでほしいと訴えました。指導監からは、総師長会主催で労務管理の自主研修会があることが話されました。

NANDA

NANDAは、記録に時間がかかるなどの問題点を指摘し、今後の方針について確認しました。指導監はNANDAの特徴・利点に



懇談に臨む参加者

ついて述べ、県立病院として統一性を持たせるために、NANDAを使用していくと話しました。

また、研修が時間内で行われているところと時間外に自主研修として行われているところがあることを指摘すると、「本来は時間内が良い。NANDAは業務業務としての記録なので、超勤対象である」と話しました。

最後に指導監は、「人間関係も、法律を知ること大事」と締めくくり、1時間30分余りの懇談を終えました。



みんなで幸せになるために



オープニングの「佐渡おけさ」



「復興シンポ」コーディネーターの鈴木露通さんとシンポジストの千葉達さん

第58回日本母親大会 8月25日～26日

in 新潟

第58回日本母親大会が新潟で開催され、延べ1万3200人(岩手県からは80人、県医労からは5支部・本部8人)が参加しました。1日目は34のテーマで分科会が行われ、復興のシンポジウムでは、

県民会議から、いわて労連議長の鈴木露通さんがコーディネーターを務め、陸前高田市職の千葉達さんがパネリストの一人として問題提起をしました。シンポでは、地域のことをよく知っている女性の声を、もっと防災の場に届けなければならぬとし、みんなでコミュニケーション全体のを守っていかねばならないことを確認しました。

2日目は、全体会が行われ、郷土芸能「万代太鼓」や「佐渡おけさ」で開幕しました。記念講演のあとの「今日の運動」では、原発、消費税、TPP、オスプレイ配備などに対し、「もう黙ってはられない」と立ち上がる女性たちの姿が浮き彫りになりました。

原発も、消費税もNO!

また、東日本大震災・原発事故の被災地、福島からは「原発事故の被害はまだ終わっていない。子どもたちの未来のためにも原発は『いらない』と訴え、岩手からは大船渡の参加者が、『子や孫にきれいな海を』『放射能で海を汚すな』と横断幕を持って訴えました。

来年の日本母親大会は、東京で開催されます。

* 記念講演 *

貧困と格差のない社会を 3.11後…私たちはどう生きるのか

齊藤貴男さん (ジャーナリスト)

3.11後、社会は大きく変わっていたが、実際は何も変わっていないどころか、ますますひどくなっているのではないか。

財界は、消費税を上げろと主張。人件費も東南アジアレベルに下げて、震災をダシに儲けさせろと言っているようなものだ。野田内閣も消費税増税分は公共事業に使うと言っている。多くの人は、この政治のひどさに絶望を感じている。それが大阪の橋下市長への期待につながるの是最悪の選択だ。日本社会のカラクリを見抜いて、みんなで幸せになる社会をめざしましょう。



県医労女性部55周年記念バスツアー



さあ、これから楽しむぞお！
その前にまずは記念撮影を



華麗なダンスを堪能しました



海の中にいるみたいなお「アクアマリン福島」

常夏の楽園を満喫

ハワイアンズ



トロピカルムードが味わえる
プールにワクワク



「何から食べよう!？」
「ダイエットは帰ってからに
しよう」。食べきれないほど
沢山の種類のお料理に大満
足。そして、ハワイとタイ
のビールのお味は？



☆フルがとても楽しかった。
温泉に入れたのもよかった。
☆ショーを見て、リッチなホ
テルでゆつたりと…。リフ
レッシュできました。
☆間接的だけど、少しでも復
興支援できたかな？
☆アクアマリン、癒されたあ。
☆スパリゾートは、広くてま
わりきれませんでした。

(参加者の感想文より)

県医労女性部は9月8、9日の2日間、結成55周年を記念して、バスツアーを実施しました。参加者は、9支部・本部39名。「復興支援」も兼ねて福島の「スパリゾートハワイアンズ」へ。到着後は、プールに繰り出し、夕食は食べきれないほどの数々のお料理。そして華麗なショーに魅せられ、最後は温泉に入ってゆったりと一日を過ごしました。翌日は水族館「アクアマリン福島」を見学しました。

県医労青年部中央交流会 in 東京

結成55周年 スカイツリーへGO! GO!



とき 2012年11月18日(日)～19日(月)

内容 18日 東京スカイツリー&ソラマチ、ディナークルーズなどを予定
19日 終日 自由行動

対象 青年組台員とその家族 ※家族は実費負担となります
(40,000円～42,000円)

定員 40名 **料金** 2万円

申し込みはお早めに 〆切=10/15

焼走りキャンプ場

バーベキュー交流会

中央支部



8月26日(日)、中央支部では久々の青年部企画となるバーベキュー交流会(岩手山焼走り国際交流村キャンプ場)を開催しました。

青年部役員が買い出しを行い、スイカ割りにも挑戦!!とっても暑い日でしたが、林の中は涼しく、気持ち良く過ごしました。

今回の参加者は9名と少なめでしたが、次の企画では、もっと多くの人に参加してもらえるように、職場の人たちに声をかけてみようと思います。

(中央支部機関紙「はばたき」より)

第23回みちのく ACT in あきた しったげおもしえど秋田!



日本医労連東北地方協第23回青年交流集会「みちのくアクト in あきた」が9月7～9日の3日間、大潟村のホテル「サンルール大潟」を会場に開催されました。交流会へは東北6県から120名、岩手からは12名が参加しました。

今回のアクトは震災後初となり、被災3県への義援金の贈呈も行われました。夜祭りのフィナーレでは大曲の花火師によるスターマインが披露され、参加者の感動を呼びました。

3日間、ともに過ごした仲間と別れを惜しみながら、2年後の山形での再会を約束し解散しました。

しったげ=秋田の方言で「もの凄く」

つづき

私の部署では、NHKの「梅ちゃん先生」が毎日の楽しみになっています。梅ちゃんからパワーをもらっています。

二戸支部

梅ちゃんファン

7月30日から、電カが稼働し、毎日パソコンと格闘しています。

あゝ リフレッシュしたい。

大船渡支部 ほんずの母

お盆の準備で里帰りした時、ますます動作が緩慢になって来た両親の姿を見て、本格的に介護のことを考えなくちゃー、と思いました。

入院している患者さんや家族のことが自分自身に起こる予感のした夏の出来事

でした。

遠野支部 不健康者

数年ぶりに家族旅行をしました。うれしそうにはしゃいでいる子どもたちを見て、とても幸せな時間を過ごしました

南光支部 よつちママ

今年も二戸の流し踊りの時期になりました。体調の関係で今年は踊れませんが、見に行きたいと思いま

す。「新ナニヤドヤラ」の曲を聞くと元気が出ます。

二戸支部 ナニヤドヤラ

夏休みも終わってしまい、次は何を目標にがんばるか探し中です。

中央支部 匿名希望



8月号パズル 当選者発表

8月号パズル

8月号パズル「まちがいは7つ」には26名の応募があり、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■8月号当選者(敬称略)

梅ちゃんファン(二戸支部)、プチトマト(二戸支部)、じゃがいもの花、ぽぽちゃん、ジャスミン、純ママ(中央支部)、秋よこい、M&T、グッチョリ(磐井支部)、ほんずの母(大船渡支部)

とんがらし

米国が昨年11月に続く5回目の新たなタイプの核実験を実施したことが9月19日、判明した。オバマ米大統領が「核兵器なき世界」を唱えたプラハ演説

から3年半。しかし、米国はその後、臨界前核実験を3回、今回を含め新型核実験を5回の計8回実施してきた▼東日本大震災の福島原発事故後であるにもかかわらず。「オバマもお前もか」…。この落胆は被爆地には及びもしないだろうが、「ノーベル平和賞をなんと心得る！」と水戸黄門の印籠を突きつきたい気分になってしまふのは私だけだろうか?▼さようなら原発集会には17万人、オスプレイくるな! 沖縄県民集会には10万人が集まり、毎週金曜日の官邸前の行動も何万人という人が集まっている。それなのに、原発は、再稼働され、オスプレイも

強引に配備されようとしている。住民や、大勢を占める国民の意思も安全も政治家には「関係ネー」らしい。関係あるのは、そこにくぐめく欲望とお金の影▼NYでは9月17日、「大企業の横暴を許すな。ウォール街を占拠せよ」と立ち上がった「オキュパイ運動」から1年後のこの日、1000人の活動家が抗議行動を繰り広げたと新聞報道された。アメリカでも、粘り強く、元氣よく、99%の私たちの仲間が声をあげ、行動している▼9月のいわて労連の定期大会で県医労・特別中執の金野耕治氏がいわて労連議長となった。私たちの周りには、先に記載した原発再稼働やオスプレイ配備の他に、消費税増税と社会保障、TPP参加、国会議員定数削減、憲法改正等々、いのちと暮らしに関わる重大な問題が山積している。私たちも、いわて労連の運動を支え、元氣よく粘り強く行動していこう。

(k)



第148回中央委員会

日時 10月13日(土) 10:30

場所 エスポワールいわて

全支部、中央委員の参加で成功させよう

職場川柳

- ◇反日デモ 「半日でも」って 参加した(?)
(気のいい日本人)
- ◇金メダル 自分にあげよう 有給取って
(あと3ヶ月)
- ◇猛暑でも 溶けることない 皮下脂肪
(汗だくだった50代)
- ◇オスプレイ 同盟重視 国民不在
(真の独立を願う国民)
- ◇原発NO 増税NOだ 野田NOだ
(だのだの星人)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送る先は〒020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は10月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

10月の予定

- 2日(火) 地公共闘総決起集会及び県庁座り込み行動
- 4日(木) 岩手医労連女性部定期大会(エスポワールいわて)
- 5日(金) ~ 7日(日)
岩手医労連被災地ボランティア活動
- 6日(土) 岩手青年集会in大船渡
- 13日(土) 県医労第148回中央委員会(エスポワールいわて)
- 17日(水) 国民医療を守る10.17国民大集会(日比谷野音)
- 19日(金) ~ 20日(土)
県医労フレッシュセミナー(森の風鸞宿)
- 20日(土) 岩手医労連青年部定期大会(水産会館)
- 22日(月) 看護部会(県民会館)
給食問題研究会(盛岡市内)
- 26日(金) 統一要求書提出日(予定)
- 27日(土) ~ 28日(日)
国民医療研究所・第27回看護介護講座in名古屋
- 28日(日) 地域のいのちと健康を守る住民の集いin山田
(山田町中央公民館)

11月の予定

- 3日(土) ~ 4日(日)
岩手医労連壮年部集会(網張温泉)
- 4日(日) 第3回地域医療を守る全国交流集会(東京)
- 8日(水) 秋闘統一行動日
- 10日(土) ~ 11日(日)
第57回はたらく女性の中央集会(京都)
日本医労連東北地方協院内保育所交流集会
日本医労連精神労組全国交流集会
- 17日(土) 第57回はたらく女性の岩手県集会(公会堂)
- 17日(土) ~ 18日(日)
働く者のいのちと健康を守る東北セミナー in山形
- 18日(日) ~ 19日(月) 県医労青年部中央交流会in東京
- 20日(火) 支部長会議(県民会館)
- 23日(金) 岩手医労連36協定安全衛生委員会担当者会議